



最新マンスリーecoニュース&トピックス

・最近のニュース

我が国の食品ロス・食品廃棄物等の利用状況等(平成26年度推計)を公表 2017.04.11/環境省

環境省及び農林水産省は、食品ロスを含む食品廃棄物等の利用状況等(平成26年度推計)を公表した。食品廃棄物等は約2,775万トン、このうち、まだ食べられるのに捨てられている食品ロスは約621万トンとなった。環境省では、食品ロス等削減の取組の一環として、宴会時の食べきりを促す取組である「3010運動」について、普及啓発用チラシも公開している。ポップ・チラシダウンロード
http://www.env.go.jp/recycle/food/07_keihatu_siryo.html

環境法改正情報

■環境物品等の調達の推進に関する基本方針の変更 2017.03.13

国等の機関においては、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づき閣議決定された基本方針に即して、平成13年4月より、毎年度「環境物品等の調達の推進を図るための方針」を定め、環境物品等の調達を推進している。本年度については、エネルギー管理システムなど4品目を追加するとともに、ボールペンなど49品目の判断の基準等の見直しを行ない、調達方針の一部を改正することとした。

Ecobiz/ecolife エコビズ/エコライフ

エコエイトのサービスメニュー⑧

解体工事をご希望の方



エコ・エイトの豊富な実績事例2:家屋解体工事



丁寧・安心・低価格の解体工事

私たちは、東京都世田谷区を中心に、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県エリアにて低価格で丁寧・安心の工事を提供しております。

見積依頼はこちら⇒0120-42-8081

罰則と判例

豊島産廃完全撤去へ 公害調停から

17年 香川・土庄町 2017.03.25/

産経ニュース

国内最大級の産業廃棄物が不法投棄された瀬戸内海の豊島(香川県土庄町)で28日、産廃の島外撤去が完了する。県と豊島住民が合意し、撤去期限を定めた公害調停から約17年。

営業に役立つ
環境用語と豆知識

【食品ロス】

食べられる状態であるにもかかわらず廃棄される食品。小売店での売れ残り・期限切れ、製造過程で発生する規格外品、飲食店や家庭での食べ残し・食材の余りなど。

走れ!エコ
エイトマン

改めてご紹介!

富士山清掃活動!

Try for tomorrow
「明日の地球の為に、
今できること」



富士山が世界文化遺産に登録され、「世界遺産の富士山をきれいなまま残したい」と、清掃活動を毎年実施しています。山梨県側の登山者数が過去最多のペースで増える一方、ごみの増加も懸念されます。世界の宝を守ろうと、当社スタッフは清掃活動を通して決意を新たにしました。そして世界一の美しい山として世界中の人々の心にやすらぎをあたえる美山にしていきたいと思います。